



第147回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
第186回IIDES糖尿病研究会
第121回CDE兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2021年1月23日(土) 14:00~17:15
場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室
神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム :

14:00~14:15 アステラス製薬株式会社 ー情報提供ー

14:15~15:45 (座長: 鹿住 敏 甲南加古川病院 糖尿病外来、武庫川女子大学 栄養科学研究所
NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

講演1. 『いろいろ増えてきた糖尿病治療薬 いろいろ報告されてきた大規模臨床試験 いろいろ提言されてきたガイドライン
先生の目の前の患者様には、どういった治療がベストでしょうか？
“Precision Medicine” 』

森内科医院 副院長

森 博子 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演2. 『糖尿病診療 UpDate ~薬剤、デバイスの進歩~ 』
神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門 准教授
廣田 勇士 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により、ハイブリッド講演会になります。
② 会場参加定員: **先着43名** (キャンセルができた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)
③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。
④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインのみの開催、または中止となる場合がございます。その場合は申込されたメールアドレス、または連絡先にご連絡いたします。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、オンライン参加か会場参加か(オンラインの場合、必要な単位申請先)を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ(2群)更新のための認定単位が必要な方はWeb講習は対象外です。また、日病薬薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所(NPO-IIDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16

TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-ides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC10・1.5単位、講演2: CC76・1.5単位 申請中
- ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位 申請中(オンライン参加不可)
- ※ 日病薬薬学認定制度 2単位 申請中(オンライン参加不可)
- ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
アステラス製薬株式会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日は1月20日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、当日配信URLを申込メールアドレスにお送りいたします。
3. 当日オンライントラブル連絡先：アステラス製薬 窓口 有村 (TEL: 090-7419-4377)

【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

■ 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。

キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、会員番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)をご送付いたします。

2. 日医生涯教育講座認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表をご送付いたします。

一抄録一

講演1. 『いろいろな増えてきた糖尿病治療薬、いろいろな報告されてきた大規模臨床試験、いろいろな提唱されてきたガイドライン 先生の目の前の患者様には、どういった治療がベストでしょうか? “Precision Medicine”』 森 博子 先生 森内科医院 副院長

糖尿病外来をしていると、本当に、患者様それぞれに病態はもちろんです、多種多様な生活背景や考え方を持たれておられ、一辺倒ではなかなか治療がうまくいかないことがあります。

大規模臨床試験の結果、ガイドラインは非常に大切ですが、私達は、いかにそれらを各々の患者様に照らし合わせ、ベストな治療が何なのかを考えていかなければいけません。そのためには、様々な職種チーム医療が必要となってきます。

この抄録を書いている今、アメリカ大統領選挙の真最中です。2015年オバマ大統領が一般教書演説において発表された“precision medicine” 覚えられていますか?今もう一度、一緒に糖尿病患者さんの各々の治療を見直してみませんか?

講演2. 『糖尿病診療 UpDate ~薬剤、デバイスの進歩~』

廣田 勇士 先生 神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門 准教授

糖尿病治療薬、先進デバイスは、年々進歩しています。2020年には、新しいインスリン製剤やGLP1受容体作動薬、およびその配合剤が発売されました。低血糖対策には経鼻グルカゴン製剤も発売されました。また糖尿病先進デバイスの進歩も著しく、間歇スキャンCGM(isCGM)やリアルタイムCGMの保険適応も拡大し、使用できる患者さんが増えています。インスリンポンプ療法も進化しており、これらデバイスをチーム医療で活かすことが求められています。本講演では、進歩した薬剤、デバイスをどう活用するのかをお話したいと思います。

◇会場案内図(神戸商工貿易センター)



- 三ノ宮駅 (JR) 三宮駅 (阪急・阪神・市営地下鉄山手線)
下車徒歩10分
- 三宮花菱橋南駅 (市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅 (ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ